

令和5年安曇野市議会9月定例会

討 論 発 言 通 告 書

令和5年9月22日

安 曇 野 市 議 会

提出順	2	発言順	1	令和 5 年 9 月 19 日
				午前・午後 11 時 50 分受領

( / 枚中No. / )

令和 5 年 9 月 19 日

(宛先) 安曇野市議会議長

安曇野市議会議員

橋本 裕二

## 討 論 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 5 年安曇野市議会 9 月定例会 (第 回臨時会)
議案番号等	■議案 □議員提出 □請願 □陳情 □その他 第 71 号
議案名等	令和 5 年度安曇野市一般会計補正予算 (第 5 号)
賛成・反対の別	□賛成 ・ ■反対

討論内容 (具体的に記載してください)

・教育部所管事項 外国語指導助手配置事業 (オンライン国際交流サポート業務) 621 千円に反対する。海外の学校との交流はなく、元 A L T (外国語指導助手)であった講師が画面越しに英語を教えるというもの。市内小学校では現在 A L T の講師によって英語の対面授業が行われているため、本新規事業の効果がよく分からない。また中学生海外ホームステイ事業の代替事業という説明があつたが、画面越しの学びはあくまでも補助的なもので、生徒の体験学習と置き換えられるものではない。

提出順	4	発言順	2	令和 5 年 9 月 20 日
				午前 午後 8 時 46 分受領

( 1 枚中No. 1 )

2023年 9月 20日

(宛先) 安曇野市議会議長 平林 明

安曇野市議会議員 白井 泰彦

## 討 論 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 5 年安曇野市議会 9 月定例会 (第 回臨時会)
議案番号等	■議案 □議員提出 □請願 □陳情 □その他 第 71 号
議案名等	令和 5 年度安曇野市一般会計補正予算 (第 5 号)
賛成・反対の別	□賛 成 ・ ■反 対

討論内容 (具体的に記載してください)

市民課の個人番号カード交付事務の期間延期をする戸籍住民台帳管理費は、保険証の廃止と一体にマイナンバーカードを全国民に持たせる方針に基づくものである。マイナンバーカードの誤った紐づけにより総点検が進められている今やるべきは、マイナンバーカードの運用を一旦停止し、安全確実な総点検を行うことである。

提出順	5	発言順	3	令和 5 年 9 月 20 日
				午前・午後 8 時 5 分受領

( 3 枚中No. / )

令和 5 年 9 月 20 日

(宛先) 安曇野市議会議長 平林 明

安曇野市議会議員

小林 純子

## 討 論 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 5 年安曇野市議会 9 月定例会 (第 回臨時会)
議案番号等	■議案 □議員提出 □請願 □陳情 □その他 第 7 6 号
議案名等	令和 5 年度安曇野市下水道事業会計補正予算 (第 1 号)
賛成・反対の別	□賛 成 ・ ■反 対

討論内容 (具体的に記載してください)

- ・「下水道使用料の改定の必要性に関する検証業務」の債務負担行為について、説明責任が十分に果たされていないので反対する。

提出順	3	発言順	4	令和5年9月19日
				午前・午後 2時31分受領

( /枚中No/ )

令和5年9月19日

安曇野市議会議長 平林 明

安曇野市議会議員 井出 勝正

## 討 論 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和5年安曇野市議会 9月定例会 (第 回臨時会)
議案番号等	■議案 □議員提出 □請願 □陳情 □その他 第77号
議案名等	令和4年度安曇野市一般会計歳入歳出決算の認定について
賛成・反対の別	□賛 成 ・ ■反 対

討論内容 (具体的に記載してください)

令和4年度安曇野市一般会計歳入歳出決算認定について、予算審議で同意できなかった事業への予算執行もあったが、全体として評価できる。しかし、戸籍住民基本台帳管理事業 (個人番号カードに健康保険証を紐付けする問題) や、児童館運営事業の「児童クラブ」入所申請書の「保護者等」の取り扱いに法的根拠がない問題は、認めることができない。認定は一括採決なので、令和4年度安曇野市一般会計歳入歳出決算の認定に反対する。

提出順	5	発言順	5	令和 5 年 9 月 20 日
				午前・午後 8 時 51 分受領

(3 枚中No. 2)

令和 5 年 9 月 20 日

(宛先) 安曇野市議会議長 平林 明

安曇野市議会議員 小林 純子

## 討 論 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 5 年安曇野市議会 9 月定例会 (第 回臨時会)
議案番号等	■議案 □議員提出 □請願 □陳情 □その他 第 77 号
議案名等	令和 4 年度安曇野市一般会計歳入歳出決算の認定について
賛成・反対の別	□賛 成 ・ ■反 対
<p>討論内容 (具体的に記載してください)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国のマイナンバー制度に自治体としてどう向き合ってきたか、市の出資法人と指定管理者の指定に関することや下水道事業会計への繰出金のあり方などに問題が見えるので、決算認定に反対する。</li> </ul>	

提出順	5	発言順	6	令和 5年 9月 20日 午前・午後 8 時 57分受領
-----	---	-----	---	---------------------------------

(3 枚中No. 3)

令和 5年 9月 20日

(宛先) 安曇野市議会議長 平林 明

安曇野市議会議員 小林 純子

## 討 論 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 5年安曇野市議会 9月定例会 (第 回臨時会)
議案番号等	<input checked="" type="checkbox"/> 議案 <input type="checkbox"/> 議員提出 <input type="checkbox"/> 請願 <input type="checkbox"/> 陳情 <input type="checkbox"/> その他 第 89 号
議案名等	令和 4 年度安曇野市下水道事業会計利益の処分及び決算の認定について
賛成・反対の別	<input type="checkbox"/> 賛 成 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 反 対

討論内容 (具体的に記載してください)

- ・一般会計からの繰入金のあり方や、その会計処理について十分な説明責任が果たされていないので、決算認定に反対する。

提出順	1	発言順	7	令和 5年 9月 19日
				午前・午後 9 時 11分受領

(5枚中No.1)

令和 5年 9月 19日

安曇野市議会議長 平林 明 様

安曇野市議会議員 内川 集雄

## 討 論 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 5年安曇野市議会 9月定例会 (第 回臨時会)
議案番号等	<input type="checkbox"/> 議案 <input type="checkbox"/> 議員提出 <input checked="" type="checkbox"/> 請願 <input type="checkbox"/> 陳情 <input type="checkbox"/> その他 第 1 号
議案名等	「国の責任によるさらなる少人数学級の推進と教育予算の増額」を 求める請願書
賛成・反対の別	<input type="checkbox"/> 賛 成 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 反 対

質疑内容 (質疑内容がわかるよう具体的に記載してください)

平成27年(2015年)内川集雄が紹介議員になってから、毎年本請願が出されている。公立小学校の学級編成を35人に引き下げる「公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律の一部を改正する法律案」が令和3年(2021年)2月2日に閣議決定され、3月18日に衆議院で可決、3月31日に参議院で可決し、成立した。

4月1日施行され、令和3年度(2021年度)から5年かけて1クラスあたり35人に引き下げ、少人数によるきめ細かな指導体制を計画的に整備し、安全安心な教育環境とICT等の活用による新たな学びを実現するためとしている。

義務標準法一部改正法の附則第3条に検討規定が置かれており、学級規模の縮小が学力を含めた教育活動に与える影響や外部人材の活用の効果について実証的な研究を行い、それらの結果に基づいて(中学校でも35人学級の)法制上の措置等を講ずることとされています。今後は、小学校の引き下げで効果があったかどうかの検証等から見出される結論かと思う。

また、デジタル化が進む中で校務支援システムの整備が、多忙な教職員の負担軽減に寄与していると考えます。全国の自治体には、地方財政措置がされている校務支援システムが未だに導入されていない実態があり、全ての学校に早期に導入すべきと声を上げることが優先課題ではないでしょうか。

将来の児童生徒数の減少等も考慮すれば、臨時的任用教員を全て正規教員とすることは難しい課題であり、先生の数を増やすかどうかは、国の財政負担を伴うことであり、国の財政から現時点では極めて難しいと言わざるを得ない。



提出順	/	発言順	8	令和 5 年 9 月 19 日
				午前・午後 9 時 11 分受領

(5枚中No.2)

令和 5 年 9 月 19 日

安曇野市議会議長 平林 明 様

安曇野市議会議員 内川 集雄

## 討 論 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 5 年安曇野市議会 9 月定例会 (第 回臨時会)
議案番号等	<input type="checkbox"/> 議案 <input type="checkbox"/> 議員提出 <input checked="" type="checkbox"/> 請願 <input type="checkbox"/> 陳情 <input type="checkbox"/> その他 第 1 号
議案名等	「国の責任によるさらなる少人数学級の推進と教育予算の増額」を 求める請願書
賛成・反対の別	<input type="checkbox"/> 賛 成 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 反 対

また、本請願の請願事項には「2024 年度予算編成の件につき、・・・」との請願。国の令和 6 年度予算概算要求等のスケジュールから見ても無駄な請願提出となる。安曇野市議会の請願、陳情の「議会での取り扱い」からも、実現可能性が有るものを採択。可能性の無いものは不採択。となっている。

語句、内容も含めて若干の変更もあるが、毎年出されマンネリ化した同趣旨の請願は、実現が叶わない。

安曇野市議会が、国に意見書の提出する必要性が無いと考え反対討論とする。

提出順	1	発言順	9	令和 5年9月19日
				午前・午後 9時11分受領

(5枚中No.3)

令和5年9月19日

安曇野市議会議長 平林 明 様

安曇野市議会議員 内川 集雄

## 討 論 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 5年安曇野市議会 9月定例会 (第 回臨時会)
議案番号等	<input type="checkbox"/> 議案 <input type="checkbox"/> 議員提出 <input checked="" type="checkbox"/> 請願 <input type="checkbox"/> 陳情 <input type="checkbox"/> その他 第 2 号
議案名等	「義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充」を求める請願書
賛成・反対の別	<input type="checkbox"/> 賛 成 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 反 対

質疑内容 (質疑内容がわかるよう具体的に記載してください)

「教育は人なり」といわれている。  
教育の本質は児童生徒と教員との直接の関りにあり、義務教育の教育条件の中で、  
教職員は重要な要素であると考え主旨には賛同するところもある。が、

教職員給与費は義務教育費の3/4を占めており、地方財政に占める割合も高い。  
国は義務教育費国庫負担制度により、義務教育に必要な経費のうち最も重要な教職員  
の給与費について、その3分の1を負担している。全国的に一定の教育内容と教育水準  
を確保し、教育の機会均等を保障するためには、「教育は人なり」といわれるように、  
優れた教職員を一定数確保することが必要であり、そのために国が責任をもってその  
財源を保障をすることが国としての重要施策と考える。

「義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充」を求める本請願書は、教職員の給与費の  
3分の1の負担を2分の1の負担に戻してというもの。

「人づくりが国づくり」の観点から国が責任を持って、2分の1の負担ではなく  
(義務教育費)全額とすべきと考える。が、国の財政から現時点では叶わない。  
また、本請願の請願事項には「2024年度予算編成の件につき、・・・」との請願。  
国の令和6年度予算概算要求等のスケジュールから見ても無駄な請願提出となる。

安曇野市議会の請願、陳情の「議会での取り扱い」からも、実現可能性が有るものを  
採択。可能性の無いものは不採択。となっている。

語句、内容も含めて若干の変更もあるが、毎年出されマンネリ化した同趣旨の

提出順	1	発言順	10	令和 5年 9月 11日 午前・午後 9 時 11分受領
-----	---	-----	----	---------------------------------

(5枚中No.4)

令和 5年 9月 19日

安曇野市議会議長 平林 明 様

安曇野市議会議員 内川 集雄

## 討 論 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 5年安曇野市議会 9月定例会 (第 回臨時会)
議案番号等	<input type="checkbox"/> 議案 <input type="checkbox"/> 議員提出 <input checked="" type="checkbox"/> 請願 <input type="checkbox"/> 陳情 <input type="checkbox"/> その他 第 2 号
議案名等	「義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充」を求める請願書
賛成・反対の別	<input type="checkbox"/> 賛 成 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 反 対

請願は、実現が叶わない。

安曇野市議会が国に意見書の提出する必要性が無いと考え反対討論とする。

提出順	1	発言順	11	令和 5年 9月 19日
				午前・午後 9時 11分受領

(5枚中No. 5)

令和5年9月19日

安曇野市議会議長 平林 明 様

安曇野市議会議員 内川 集雄

## 討 論 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 5年安曇野市議会 9月定例会 (第 回臨時会)
議案番号等	<input type="checkbox"/> 議案 <input type="checkbox"/> 議員提出 <input checked="" type="checkbox"/> 請願 <input type="checkbox"/> 陳情 <input type="checkbox"/> その他 第 3 号
議案名等	「へき地教育振興法に鑑み、へき地手当等支給率を近隣県並みの水準に戻すこと」を長野県知事に求める請願書
賛成・反対の別	<input type="checkbox"/> 賛 成 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 反 対

質疑内容 (質疑内容がわかるよう具体的に記載してください)

「へき地教育振興法」および「へき地教育振興法施行規則」に基づいて、各都道府県が条例によって定めている。(学校が所在する地域の状況に応じて)  
 長野県は、手当創設時から適用されていた支給率について、平成18年(2006年)10月に支給率の見直しにあたり、職員団体(県教組)との合意の上に条例改正をしている。

請願説明者に対する質疑の回答が明確でなく疑問や不明点を理解することができなかった。継続審査を求めるも叶わず。

請願事項の通り2005年以前の水準に僻地手当を戻せばへき地教育のゆがみが解消され、へき地校に通う子ども達の未来は明るいか、財政問題も含め明確な答えを見出せない本請願には、納得し難く賛成することはできない。よって反対討論とする。

提出順	7	発言順	12	令和 5年 9月 20日 午前・午後 9時 45分受領
-----	---	-----	----	--------------------------------

( 1 枚中No. 1 )

令和 5年 9月 20日

(宛先) 安曇野市議会議長 平林 明

安曇野市議会議員 辻谷 洋一

## 討 論 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 5 年安曇野市議会 9 月定例会 (第 回臨時会)
議案番号等	<input type="checkbox"/> 議案 <input type="checkbox"/> 議員提出 <input type="checkbox"/> 請願 <input checked="" type="checkbox"/> 陳情 <input type="checkbox"/> その他 第 5 号
議案名等	「健康保険証の継続を求める意見書」の採択を求める陳情書
賛成・反対の別	<input type="checkbox"/> 賛 成 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 反 対
<p>討論内容 (具体的に記載してください)</p> <p>政府の11月の総点検の結果を待って、国の動向を注視し、DX推進のためにも反対する。</p>	

提出順	6	発言順	13	令和 5年 9月 20日 午前・午後 8時 57分受領
-----	---	-----	----	--------------------------------

( / 枚中No / )

令和 5年 9月 20日

(宛先) 安曇野市議会議長 平林 明

安曇野市議会議員 中村 今朝子

## 討 論 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 5年安曇野市議会 9月定例会 (第 回臨時会)
議案番号等	<input type="checkbox"/> 議案 <input type="checkbox"/> 議員提出 <input type="checkbox"/> 請願 <input checked="" type="checkbox"/> 陳情 <input type="checkbox"/> その他 第 8号
議案名等	「健康保険証」の存続に関する意見書の提出を目的とする陳情書
賛成・反対の別	<input type="checkbox"/> 賛成 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 反対

討論内容 (具体的に記載してください)

昨令、マイナンバーカードを巡るトラブル相次ぎました。マイ健康保険証の取り組みは、デジタル化の第一歩であり、医療・行政のデジタル化を進める上で必要な取り組みであり、本陳情に反対します。